

飛沫防止用のシート使用にあたっての 留意事項について

今般、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の観点から、レジカウンター等への飛沫防止用のシート（以下「シート」という。）の設置が増えているところです。

しかし、シートの材質によっては着火・燃焼しやすいものがあり、火災に至った事例も報告されております。

つきましては、レジカウンター等にシートを設置されている場合におかれましては、火災予防上の下記留意点を踏まえ、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

○留意点

(1) 火気使用設備・器具、白熱電球等の熱源となるものの近くには原則設置しないようにすること。

ただし、これらの近くに設置することが感染予防対策上必要な場合にあっては、燃えにくい素材（難燃性、不燃性、防災製品など）を使用すること。

(2) 同じ素材であれば、薄いフィルム状のものに比べて板状のものの方が防火上望ましいこと。

(3) 不明の点があれば、最寄りの消防署に相談すること。

(4) 燃えにくい素材の考え方については、別紙を参考とすること。

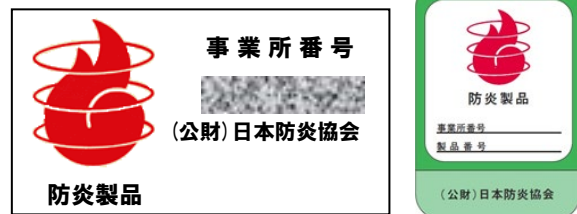
以 上

燃えにくい素材の考え方について

- 一般的に、飛沫防止のための使用が考えられる透明のシート類については、引火点、発火点、自己消火性の有無等の性質を踏まえると、ポリ塩化ビニール製やポリカーボネート製のものが比較的燃えにくい素材であると考えられる。
- 難燃性、不燃性、防災製品などの情報については、製造者等の製品仕様を確認することが望ましい。

参考

シート類については、(公財)日本防災協会が定める防災性能基準に適合するものが防災製品として認定されているものがあり、防災製品として認定された製品や材料には防災製品ラベルが貼付されている。



[防災製品ラベルの例]